

ディープラーニングと ICT で 心電図の再発明と Precision Medicine を実現する

講師

波多野 薫

株式会社カルディオインテリジェンス
知財・新規事業開発担当

東北大学大学院情報科学研究科卒業後、新卒入社した会社で有機 EL ディスプレイの研究開発に従事。その後、顧客のニーズにマッチしたビジネスの開発と立ち上げをやってみたく、クラリベイトアナリティクス（旧トムソン・ロイター）へ転職。コンサルタントとして小さいながらも新規事業を立ち上げ 3 年で成功させる。2019 年営業マネージャとしてチームを率い、目標とした成果を出す。2019 年 10 月末創業メンバーの一人として、(株)カルディオインテリジェンスを立ち上げる。大学の持つ最先端の技術を活用して、革新的な事業を立ち上げ、人口知能をビジネスに活用し、AI 自動診断システムの開発につなげることに成功。また、2019 年 8 月より、久野塾第 2 期中高生向けアクシス発見スクールのコーチの 1 人として第 2 期プロジェクトに参加。



当社は、医療現場において本当に必要とされる AI 医療機器開発のために創業し、すべての不整脈患者を救うため、テクノロジーで世界中の医療従事者をサポートすることをビジョンに設立されたヘルステックベンチャーです。

心電図検査は世界中で利用されており、医師や医療スタッフは心電図を読むトレーニングに長い時間を費やし、それでも見落としがないうる現状があります。また、心電図検査の自動判読の技術は、古典的な機械学習が苦手とする分野でもあります。そこで当社では、心臓の専門医と AI のスペシャリストがタッグを組み、これまでの自動判読とは一線を画す、心電図判定人工知能を製作しています。心電図技術を“再発明”し、新たな価値を提供できる検査として生まれ変わらせることで、専門医がいない地域であっても医師の診察をサポートし、さらには医師が今まで気づけなかった微細な兆候まで見つけることができます。

医療 × AI 領域での新しいテクノロジーを用いた社会課題解決の事例として当社事業と技術のご紹介を、異分野融合を元に未来医療を創造するというテーマに即して、私自身の異分野融合領域でのキャリアを、異分野融合領域で事業を成功させるために重要な要素であるチームビルディングについて、創業後 2 年間の試行錯誤をご紹介させていただきます。

日時

2022. 1. 19 (水) 18:00~19:00

会場・定員

オンラインセミナー (Zoom 開催) ・ 450 名

申し込み

以下の申し込みフォームまたは、QR コードから 1 月 14 日 (金) までにお申し込みください。(開催までに参加 URL をお送りします)

<https://forms.gle/GjPAV4Ysm3qdyBHKA>



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門